



OPRTプレスリリース

平成23年11月18日

消費者の好きな魚 ベスト10 ダントツ 一位 はマグロ (アンケート集計結果)

OPRTは、10月22日(土)、池袋サンシャインシティで開催された「コープたべる、たいせつフェスティバル」で来場者を対象にアンケート調査を行い、446名から回答を得た。

その集計結果によれば、消費者の好きな魚三種を記入してもらったところ、ベスト10は別添のとおりで、マグロが断然トップの一位であった。また、「マグロが好きですか」との質問には、96%(429名)が「はい」と回答、消費者のマグロ人気を裏付けた。

また、「マグロが健康に良い優れた食品」であることも、72%(319名)が知っている
と回答。

「日本が刺身マグロの世界一の消費国」とであると知っていますかととの質問には、90%(401名)の人が、「知っている」と回答し、消費者のマグロへの関心の深さと広がりも示した。

ただ、マグロ資源の乱獲を防止、持続的利用を推進するOPRTの認知度については、25%(112名)と低く、OPRTの活動に対する消費者の理解を深めるために、一層の努力が必要であることが解った。

アンケートは、意見も書いてもらったが、「子供、孫たちまで大好き」「家族みんなが大好き」と年齢に関係なく、マグロが好まれていることや、「ヘルシーな赤身が好き」「健康にもダイエットにも良いのでよく食べる」と健康食品としての高い評価を示す意見、そして、「獲りすぎが心配」「美味しさを外国の人に知られてしまって、日本人の食べられる量が減るのではないかと心配」「中国人が食べ始めたので大丈夫か」等、安定供給への懸念を示す意見が多かった。最も多かったのは、「もっと安くなれば良い」「年金生活でなかなか手がでなく寂しい」等、価格への希望を示す意見であった。

OPRT原田 雄一郎専務は、「当日、アンケートに、多くの方が快く応じてくれました。しかも、「意見」欄も、考えながら、熱心に記入していただき、誠に有難く思いました。ほんの数時間で、これだけのアンケートの回答が得られたのも、予想外で、それだけ、マグロが日本の消費者に求められていることを実感しましたし、マグロの持続的利用へのOPRT活動への消費者の励ましも感じました。」と述べている。

(問合せ先)

(社) 責任あるまぐろ漁業推進機構 事務局長：田端 事業部長：人見
TEL：03-3568-6388 FAX：03-3568-6389

コープたべる、たいせつフェスティバル
(10月22日(土))

OPRTアンケート結果

●好きな魚 ベスト10

順位	魚種名	回答数	比率
1	まぐろ	375	29%
2	秋刀魚	144	11%
3	鮭	126	10%
4	あじ	104	8%
5	鯖	91	7%
6	ぶり	70	5%
7	鯛	56	4%
8	鰯	42	3%
9	かつお	34	3%
10	はまち	29	2%
	その他の魚	217	17%
	総数	1,288	100%